

目標達成計画

作成日：平成25年5月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		市町村との連携	社協からのアドバイスでボランティアコーディネーターの活用を実践していく。	社協からFAX等で送られてくる通達などを通じてボランティアコーディネーターの会に参加したり、ボランティアの要請等を行っていく。	12ヶ月
2		重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	ご本人様にとって最良の方法をチーム全体で考え、話し合いを行い支援していく。	終末期介護の知識を向上させる為、法人内外部の研修に参加しスキルアップを図っていく。また、今後予想される利用者様やご家族様からの終末期介護の要望に対する対応策を法人全体で検討していく。	12ヶ月
3		災害対策	地域の方々にも協力を促し、より実践に近い形での避難訓練を実施したい。	運営推進会議での協力体制の申し入れや、普段から地域住民との相互関係を構築していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。